

阿蘇カルデラから熊本市へと流れる一級河川「白川」。現在、その上流部となる阿蘇カルデラの外輪山の唯一の切れ目（立野峡谷）で建設が進む「立野ダム」。白川沿川の洪水被害を防ぐための「洪水調節専用ダム」で、普段は水を貯めない「流水型穴あきダム」といった特徴があります。近年、豪雨・洪水が頻発しているからこそ一般の方からも注目を集める水防災の仕組み、そして最新の土木技術を知ることができる「建設中の今しか見れない」特別なインフラツアーです。



阿蘇カルデラの切れ目に位置する立野ダム



建設中の立野ダム(2023年完成予定)



あそ立野ダム広報室の見学



実際の工事現場を見学



展望スポット「たてのてらす」



記念品(ダムカード、採取コア、等)をプレゼント

【プログラム内容】

- ① あそ立野ダム広報室見学……………30分
 - ② 立野ダム工事現場見学(たてのてらす)…30分
- ※①②はバス・自家用車での移動となります
※工事現場内はヘルメットの着用が必要です(貸出有り)

- 【受入人数】 通年 10～40人(10名以下の場合は定額8,000円となります)
- 【集合場所】 旧立野小学校(熊本県阿蘇郡南阿蘇村立野1596)
- 【所要時間】 60分
- 【料 金】 1人:800円(税込、ガイド代、記念品代、資料代、含む)
- 【申込問合】 一般社団法人みなみあそ観光局(TEL: 0967-67-2222)